

講師歴30年、2万人以上の指導実績をもつ**井手一男氏**が、受講者個々のレベルに合わせてアドバイス
「家族葬」から「大型葬」まで、すべての葬儀司会の基礎となる「音法」がここにある!

葬祭セレモニー司会術 [ベーシック講座]

第65回
アナウンス強化編
家族葬主流の今こそ、原点へ

受講特典

- ① アナウンス文例集
- ② 司会言葉解説資料
- ③ モデリング学習用・音声CD教材 (発声練習・吊電・短文ナレーション)



人の“発声学習能力”を活かした、マイクトレーニング中心の“聴く力”“話す力”向上講座

「音法」の理解からはじまる、「巧い司会」に共通する技術の習得ステップ

読むことと話すこと

無声音と無声化

鼻濁音

進行アナウンス

文末の表現処理

アクセント

声の高さの目安

吊電の読み方

etc.

「音法」とは・・・
文章を書くときの
ルールのような、
自然に話したときの
音の変化の法則の
ことです

「口先だけの配慮」ではない「心のごもった配慮」は、すべての業務担当者に役立ちます!

ご案内

葬儀の小規模化で、これまで外注していたさまざまな業務を自社で行なう傾向が全国的に
顕在し、葬儀司会も例外ではありません。しかし、文字通り、「会」を「司る」役割である『司会者』の巧拙は、お客様(会葬者)に強い印象を残します。司会者は「音読」の先にある「音法」
を学ぶのが必須ですが、これは義務教育から外れているため一般には知られていません。
本講座は、NHKを始めとするキー局の司会者と同じように「音法」を学んでアナウンスの
基礎を理解し、葬儀司会の初心者から指導担当者、専門の司会業者まで、すべての実務
担当者を対象に、美しい日本語を操る「表現スキル」と、現場での「実務スキル」について
学びます。また、FUNETシステムから音声CD教材を供給し、それを基にモデリング学習で
継続・長期的に受講生のレベルを確実に上げていきます。アナウンス力の向上、葬儀や司会
業務への取組み姿勢が変わったという受講者の声も多数いただいております。これから司会を
行なおうという方が自信をもって現場に立つための土台作りとして最適な講座です。

開催日時 2019年3月12日(火・友引前) 10:00~17:00

※講座の最後に参加者全員が課題発表を行なうため、
参加人数によって終了時間を延長する場合があります。
あらかじめご了承ください。

会場 飯田橋レインボービル 会議室

東京都新宿区市谷船河原町11
TEL.03-3260-4791

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

定員 20名(申込先着順)

参加費用 44,280円(1名様につき)
(消費税及び地方消費税3,280円を含む)
※資料代・音声CD教材・昼食代を含む

主催 総合ユニコム株式会社

FUNERAL BUSINESS

〒104-0031
東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館6階
TEL. 03-3563-0025(代表)

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます!
<https://www.sogo-unicom.co.jp>

これまでの受講者の声

- 「音法」を学んで、司会が技術だと理解できました
- 言葉の強弱や速さで伝わり方が違うことがわかった
- 発声・滑舌・読み方の重要性を実感した
- 自分の司会の良し悪しを客観的に見てもらえてよかった
- 現場に出る不安が解消された
- 後輩指導でどう伝えたら良いのか、さまざまなヒントが得られた
- 実技がわかりやすく、実践的で助かりました
- もっと少人数で、直していただく時間がたくさんほしいと思いました
- 司会の基礎が理解できたことで自信が持てました
- 時間がもっとほしい、とても内容の濃い時間を過ごすことができました
- 初めて案内アナウンスのコツが理解できました

参加申込書

葬祭セレモニー司会術 [ベーシック講座] (第65回)

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日)
TEL () () FAX () ()	●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/>
●出席者名①(フリガナ)	●ご担当者名()
●E-MAIL	●所属部署・役職名
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

0-0320190303-060

お申込み先 FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560

※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけください。

お問合せ先 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

- お申込み方法
 - ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証」/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。
 - ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。
- 参加費のお支払について
 - ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
 - ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
 - ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。
- お申込者が参加できない場合について
 - ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。
- キャンセルについて
 - ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。
 - ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。
- その他ご連絡事項
 - ・お座席は受付順を基本に当方に指定させていただきます。
 - ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
 - ・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
 - ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。



多くの指導実績をもつ井手一男氏が、受講者個々のレベルに合わせてアドバイス
シンプルな言葉でいかに伝えるか。葬儀司会の取り組み方がわかる、考え方が変わる

葬祭セレモニー司会術 [ベーシック講座]

第65回
アナウンス強化編

セミナープログラム ※昼食および休憩は講習の状況に合わせて適時とりながら進行いたします

10:00～17:00

1. 「心のこもった司会」と「美しい日本語」を学び、自在に操るために ～「音法」というアナウンスの基礎・ルールを学ぶ～

- 1) 心のこもった司会とは…概念ではなく、理論的に解明する
 - 2) 「言葉」と「文字」の違い、その関係を知る…聞き取りやすく、美しい日本語のために
 - 3) 「音読」と「音法」の違い…書いてある通りに、言葉を読むわけではない
例「大分」のフリガナは「おおいた」ですが、読む時は「おーいた」となります
 - 4) ～です。～ます。～した。～いた。※語尾の発声処理には、アナウンスの決まりがある
 - 5) ～が、助詞の「が」は鼻濁音、その他にも多数
 - 6) 享年76歳…体言止めの読み方の決まり
- 以上のような司会の基礎を「正しい呼吸」「正しい発声」「正しい発音」「正しい距離感」で

2. 2次元の司会からの脱却、そして3次元の司会へ

- 1) 発声トレーニング…「見る力」と「言葉にする力」を鍛える(眼力が大切)
- 2) アナウンスレッスン…自分をコントロールする(語尾・間・ベクトルの向きなど)
- 3) 文章の切り方・音の流れ・音の向き…ルールがある
- 4) 表現力を鍛えるさまざまなメソッドで実力アップ
～司会は、「対比」と「類似」の連続だ～

3. 音読からの卒業! 使う声の「幅」で「伝わり方」を知る

- 1) 言葉は、歌から始まった…(歌 → 言葉 → 文字)
- 2) 意図のない表現は存在しない

4. 実践・葬儀司会シミュレーション

- 1) アナウンス・甲電・ナレーション…読み方のプランを立てる…音声CD教材活用
 - ①設計図作成→実践→修正の繰り返し为上達の近道
 - ②実はむずかしい「進行アナウンス」場面別読み方のヒント
- 2) アナウンスを支えている3つのポイント
 - ①文章をどう切るか
 - ②切った時に何をするか…音の変化
 - ③文章の終わり方をどうするか
- 3) 現場で使う「甲電」「ナレーション」の読み方のコツ…音声CD教材活用
 - ①本文(主文)と発信人の読み方
 - ②音の使い分け…短文ナレーション(1分程度)数作品

5. 実務能力編 マイクトレーニング・課題発表

個々のレベルに合わせた課題発表です。

※私たちは日本語を「話す」ことができます。「聞く」ことも「書く」こともできます。しかし、日本人でさえ習わないものがあります。それが「音法(おんぽう)」です。各局のアナウンサーが、どのようなことを学び、美しい日本語を操るのか。隠された司会の理屈を知り、葬儀司会に必要な部分だけを抽出し、そこにフォーカスします。そして実践で使える話し方(アナウンス・甲電・ナレーション)を習得します。講座では解説や実演(デモンストレーション)の後、マイクリレー形式で、参加者全員が実演を行ない、講師の指導を受けてまいります。帰宅後は、モデリング学習用の音声CD教材を活用して実力をつけてください。2か月もすれば必ず上達しているはずです。

講師

井手 一男

(有)エムシープロデュース
代表取締役



1959年生まれ。東京都立大学在学中に人材派遣として葬祭業に関わり、以降30年以上にわたり、東京・神奈川・千葉・埼玉を中心に、全国200社以上の葬儀施行業務に携わる。また、社葬をはじめとする、仏式(各宗旨・宗派)・神葬祭・無宗教の葬儀の司会を請け負いつつも、葬祭業界のレベルアップに貢献すべく、司会者の育成、葬儀社スタッフの人材育成も手がける。現在は、全国各地の専門葬儀社・互助会・全農(JA)等の各団体・プロ司会者を対象に、年間約70回の各種セミナーを担当している。厚生労働省認定1級葬祭ディレクターをはじめISO認定審査登録機関JICQA葬儀専門技術者、中央仏教学院・専修過程(僧侶養成コース)卒業、相続診断士、ファイナンシャルプランナー2級など資格多数。さらに同社のインターネットにおける葬儀スタッフ支援システム「FUNET」(<https://www.funet.jp>)では、膨大な数の司会ナレーション作品等が発表されている。

「葬祭セレモニー司会術」の 継続学習サポート

- ①事前学習～予習テキストでのトレーニング
事前アンケートにて、司会キャリアや業務に関する疑問点・質問事項を伺うとともに、開催約1週間前より事前学習(事前のテキスト送付有)に取り組んでいただき、講座当日のスキル習得促進を図ります。
- ②講座当日～充実のテキスト&個別アドバイス
講座では個々のキャリアとレベルに合わせて指導を実施。ご自身の長所と改善ポイントを明確に理解できます。
- ③受講後～音声CD教材で反復練習
「音声CD教材」にて、真似て学ぶモデリング学習を継続。さらに葬儀司会における「言葉の選び方」や「アナウンス文例」などの、職場で共有できる参考資料も充実しています。

葬祭セレモニー司会術 [アドバンス講座]

開催日時 2019年3月13日(水・友引)
10:00～17:00

会場 飯田橋レインボービル 会議室

